形態機能解析室利用規定

１．　利用者登録

　利用希望者は、「形態機能解析室利用者登録申込書」に必要事項を記入し、形態機能解析室宛に提出して下さい。

２．　機器の使用について

　予約の必要な機器類

- 蛍光顕微鏡
- 共焦点レーザー顕微鏡
- クリオスタット
- ティッシュ･エンベディング･センター
- ロータリーミクロトーム
- 滑走式ミクロトーム
- 定量的 PCR

　その他の機器類

- ドラフト
- パラフィン伸展機

３．予約方法と使用記録簿の記入

①　利用する前に、インターネットグループのカレンダーより予約の記入

形態機能解析室に設置されている機器の予約はほとんどオンライン化にしております。グループへの登録手続きが終了してから、グループメニューの「カレンダー」から予約表に所属・氏名・連絡先・時間を予め書き込んで下さい。

②　利用終了後、使用記録簿の記入

機器使用の際は、使用記録簿に所属･氏名･連絡先･実際の使用時間を記入して下さい。記録を必要とする機器類は以下の通りです。蛍光顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡、クリオスタット、ティッシュ･エンベディング･センター、パラフィン包埋装置、ロータリーミクロトーム、滑走式ミクロトーム、定量的 PCR

４．入退室の方法

　ドアにはナンバー入力式の鍵が取り付けられています。入室の際は暗証番号を入力して下さい。平日の夜間及び休日利用の際には、他の利用者がいないことを確認し、消灯をしてから退室をお願いします。注意：エアコンは常時 ON にして下さい。特に暗室のエアコンの温度を 22～23℃に設定して下さい。

５．注意事項

（Ⅰ） 感染の恐れのある組織の持ち込みは禁止します。

（Ⅱ） 機器使用後は、元の状態に戻して下さい。

（Ⅲ） 得られたデータに関しては、自分自身で責任をもって管理して下さい。顕微鏡付属のコンピューターのハードディスク内に保存されている個人的データは、速やかに消去して下さい。一週間を過ぎたものは管理者側で定期的に消去を行う。

（Ⅳ） 機器の使用の際に必要となる消耗品は、各自で用意して下さい。但し、顕微鏡のランプ等については形態機能解析室で用意しますので、必要な場合には申し出て下さい。光源のレーザー管及びランプ代は、後ほど使用した分野の使用時間により負担して頂きます。

＜参考＞ 水銀灯（200 時間程度） 4 万円弱
レーザー（各 2000 時間程度）
アルゴンレーザー 120 万円
ヘリウムネオン G レーザー及び R レーザー 各 59 万円
設置作業費用 20 万円

（Ⅴ） 機器使用の際に持ち込んだものは、機器使用後は速やかに持ち帰り、放置しないで下さい。

（Ⅵ） 予約の必要な機器類において、予約者が時間の指定をしていなかったり、或いは予約時間から1時間を過ぎても来なかった場合には、自動的にキャンセルしたものとみなします。（事前にキャンセルが分かったときには、他の利用者に迷惑とならないように、予約の取り消しをされるようにお願いします。）

（Ⅶ） 機器の利用に際しては、利用者に最大限かつ自由に活用していただけるように、特別な時間制限を設けてはいません。そのため、他の利用希望者がいた場合には、利用者同士でよく話し合い、双方の納得できる時間配分をするなどの解決策をとるようにお願いします。

（Ⅷ） 機器の使用に際し、使い方が著しく乱暴であったり、或いは危険な行為（火災発生の原因となるような行為など）が見受けられた場合には、直ちに使用を中止して頂きます。また、状況によっては、一定期間機器の使用を禁止します。

（Ⅸ） ウイルス感染防止のため、メディアを利用する際は、ご自分のパソコンでウイルスのチェックを行ってからご利用下さい。

形態機能解析室